

第19回 こどものためのジオ・カーニバル

<実施要項>

開催趣旨： 最近、身近に起こる自然災害とその防災、こどもの興味を引く新しい化石の発見や宇宙開発など、地学に関する話題には、枚挙にいとまがありません。また、理科教育と、それをとりまく状況が大きく変化していくなか、地学教育は今こそ、子どもたちの興味・関心を中心に考え、同時に環境問題との強い関連性や防災教育の必要性が考慮されるべきだと思われます。

わたしたちはこの「こどものためのジオ・カーニバル」での、天文・気象・地質・環境・防災などの実験・実習や展示を通して、将来を担う“子ども”たちに地学への興味・関心を高めてもらうとともに、自然現象を「いかに観るか」「いかに考えるのか」という姿勢を育成したいと考えています。これまで17年間の実績をふまえ、今回も子どもたちだけでなく、より多くの人々に地学教育の存在意義や重要性を理解していただき、地学教育の基本理念を訴える場として、準備を進めています。

主催：こどものためのジオ・カーニバル企画委員会

共催：公益財団法人 大阪科学振興協会

会場：大阪市立自然史博物館（ネイチャーホール 他）

日時：平成30年（2018年）11月3日（土）～4日（日）

両日とも 10:00～16:30（入場は16:00まで）

参加対象：小学生・中学生・高校生・学校関係者・一般の方

参加費：無料

*第19回こどものためのジオ・カーニバルは、（国の）「子どもゆめ基金」の助成を申請中。

実施内容：

1. ブース：3m四方ほどのスペースで、工作・遊び体験・実習・演示などを行います。

2. セミナー：30人ほどを対象に実習や体験を含めた講座を行います（50分程度）。

◇以上、2つの実施内容について、「ブース」を12企画前後、「セミナー」を4企画前後、それぞれ募集します。

実施（企画・運営）団体：こどものためのジオ・カーニバル企画委員会

委員長：大阪教育大学 教授 廣木 義久

委員：大阪市立東高等学校 教諭 奥野 拓、他 計20名

事務局：大阪市立東高等学校 教諭 奥野 拓

〒534-0024 大阪市都島東野田4-15-14

電話番号 06-6354-1251 FAX 06-6354-5653

後援（予定）：大阪府・大阪市・堺市・東大阪市・京都府・滋賀県・奈良県・兵庫県・和歌山県の各教育委員会
各府県 理科教育・地学教育研究会、
その他、地学関係の各学会